遵守方策についての検討資料



認証制度

- 遵守事項とともに認証制度を構築する。
- ガイドラインを作成し、認証制度(公表)を利用することで、右下図の仕組みができる。
- 今後の仕組みについては、事務局より提案。

【ガイドライン策定前(現状)】

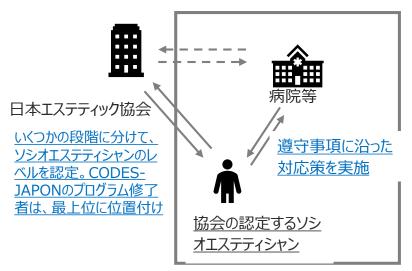
問い合わせがあった 場合には紹介 サーーーー 病院等 協会 協会の講座修了 者のリストを保持



- ソシオエステティックを実施する上で参考となるルールがない。
- ソシオエステティシャンと病院等がつながる仕組みがない。
- 利用者が、病院等・ソシオエステティシャンとが提供するサービスを選択する材料がない。

【ガイドライン策定後】

問い合わせがあった場合には 紹介、リスト化して紹介など





- ルールや、ソシオエステティシャンと病院等とがつながる仕組みができる。
- 当面は日本エステティック協会が認証を行うが、他の賛同する協会・団体と 連携して、活動を広げる。そのための活動を次年度以降行う。
- 利用者がサービスを選択するための情報提供は、今後の課題。



一般社団法人

将来の認証制度のイメージ



NPO法人日本 エステティック機構 認証養成講座の申請

- 養成講座シラバス
- 養成講座実績

認証登録団体の申請

継続的教育実績

バックアップ体制

データベース



エステティシャンの 職能団体

養成講座受講 等

修了書授与

会員登録

サポート

- ·定期的予防接種
- 継続教育



衛牛基進

公益財団法人 日本エステティック 研究財団

申請·審查

- ・ガイドラインに則った ソシオエステティックの 実施環境整備
- ・ツール類の活用等 (標準約款、契約書 使用)

認定施設の情報を提供

認証ソシオエステテシャンの 情報を提供

- 経験年数・実績・レベル
- 可能なトリートメント
- 活動可能エリア・頻度



レベル別のソシオエステティシャンの認証

솅

レベル1:健康な高齢者へのケア

レベル2:生活習慣病患者等へのケア

レベル3:がん患者等(長期療養者)へのケア

レベル4:終末期の緩和ケア



病院 医療機関



介護施設 福祉施設



ソシオエステティック ポータルサイト

- 1. ソシオエステティシャンが勤務する施 設の紹介
- 2. ソシオエステティシャン紹介
- 3. 学術論文アーカイブ
- 4. 衛牛基準
- 5. 事例紹介





利用者



登録・認証の取り扱いについて(案)

- 職能団体の認めるソシオエステティシャンおよび、ソシオエステティックが提供される施設は、登録・認証制とする。
- 登録は1年ごとに更新制とする。更新時にカード等の証明書を発行して、施設や利用者が確認できるようにする。
- 利用者の権利や安心・安全にケアを受ける環境を損ねていると判断した場合には、登録を取り消して、一定期間再登録できないようにする。